

## 21年度通常総会議事録

- 1 日 時 平成 22 年 6 月 19 日（土）15 時 30 分～17 時
- 2 場 所 茨城県那珂郡東海村舟石川 821 東海村合同庁舎 304 会議室
- 3 出席者数 正会員 12 名、委任状提出 4 名（5 月 31 日時点での正会員数 22 名）  
＜出席者名＞谷口、土屋、佐藤、清水（朋）、寺西、池田、服部、村上、中村、  
恵利、泉（幸）、泉（清）（以上、正会員）、澤井（活動会員）

### 4 議長および議事録署名人について

- ・谷口武俊が議長として議事進行を行った。
- ・議事録署名人として、佐藤隆雄と土屋智子が議長より指名された。

### 5 審議事項

#### (1) 21 年度事業活動報告案および収支決算書案について

21 年度事業活動報告（案）および収支決算書（案）の内容の説明が行われた。活動報告（案）の字句の修正に加え、理事会で指摘された講座受講者数や草の根 N P O 交流会参加、会員数の記録を追記する旨の説明があった。

雑収入に依存している点や、収入に比して支出が少ない点についての質疑応答があった。代表理事より、財政基盤が脆弱であること、財源が安定化すれば新たな活動も展開していくことの回答があった。

修正後、「案」をとることで全員異議なく承認された。

#### (2) 22 年度事業活動計画および予算案

21 年度事業活動計画（案）と予算案が審議された。22 年度事業計画に防災ワーキングの活動を追記すること、22 年度予算には広報誌 10 号の配布費用の支払いが含まれ、事業収入が含まれていないため、収支は赤字が想定されることが説明された。

活動内容に対する活発な意見交換があり、中・高校生を対象とした活動の提案、N P O の視点の維持や活動の原点である視察への積極的な取り組みの要請があった。代表理事より、この事業計画をベースに、東海村支部では様々なアイデアを出して活動を展開することを期待する旨の発言があった。さらに、N P O の紹介リーフレット作成も提案された。以上の議論の後、21 年度事業計画と予算案は承認された。

#### (3) その他

21 年度事業で、東海村が行った作文編集への協力についての質問があった。村は情報公開に向けて作業中であるが、この貴重な情報が公開されること、特に原子力事業所では教訓として共有してほしいことなどの意見が出された。

また、東海村から受託している住民原子力懇談会では、できるだけ村役場自身がコミュニケーション活動をできるようにしていくべきとの意見があり、この事業では村の原子力安全への取組がコミュニケーションの中心になっていることなどの紹介があった。さらに、村の原子力防災の取組についての意見交換が行われ、自治会への働きかけが重要であるとの意見が出された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議事録署名人が次に署名押印する。

平成 22 年 6 月 29 日

代表理事 谷口 武俊



副代表理事 佐藤 隆雄



副代表理事 土屋 智子



この写しは議事録の原本と相違ないことを証明する。

平成 22 年 6 月 29 日

名称 特定非営利活動法人 HSEリスク・シーキューブ  
東京都世田谷区経堂1-27-9経堂シティハウス401

代表理事 谷口 武俊

